

平成 28 年度早池峰地域保全対策事業推進協議会 議事録

1 日時

平成 29 年 3 月 28 日（火） 10 時～12 時

2 場所

岩手県立県民生活センター大ホール（岩手県盛岡市中央通 3-10-2）

3 出席者

【委員（敬称略 50 音順）】

鈴木 主計（岩手県山岳協会）
八重樫 隆（岩手県勤労者山岳連盟）
望月 達也（早池峰フォーラム実行委員会）
柳田 千恵喜（早池峰をきれいにする会）
上平 玲子（早池峰の未来を考える女性の会）
八重樫 卓也（会長）（岩手日報社編集局報道部）
小笠原 孝（岩手南部森林管理署遠野支署）
山本 毅（代理出席）（三陸北部森林管理署）
河村 俊彦（環境省東北地方環境事務所盛岡自然保護官事務所）
畠山 敬志（花巻市大迫総合支所地域振興課地域支援室）
新田 順子（遠野市環境整備部環境課）
中村 博文（宮古市川井総合事務所）
佐藤 善博（代理出席）（岩手県環境生活部自然保護課）
千葉 行有（岩手県県土整備部道路環境課）
藤尾 修（県南広域振興局保健福祉環境部）
佐藤 徳行（代理出席）（沿岸広域振興局保健福祉環境部宮古保健福祉環境センター）

【事務局員（県南広域振興局保健福祉環境部環境衛生課）】

技術主幹兼環境衛生課長 佐藤 真澄
主任主査 田老 真帆
主査薬剤師 神山 隆行
主 任 松本 文雄

4 内 容

(1) 開会

(2) 会長挨拶

平成 28 年度早池峰地域保全対策事業推進協議会の開催にあたり、御挨拶申し上げます。皆様には、お忙しいところ本協議会に御出席いただき、ありがとうございます。

また、早池峰地域保全対策等につきましては、日頃から御理解、御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

ご案内のとおり、早池峰山はハヤチネウスユキソウを始めとする貴重な植物の宝庫であり、日本百名山にも選ばれている自然豊かな岩手を代表するすばらしい名峰です。

岩手県では、森や川、海等の優れた自然環境を次世代に引き継いでいくため「環境基本計画」に基づき、希少野生動植物の生息・生育環境の保全対策等について、関係機関・団体の皆様と連携し、取り組んできているところです。

そのような中、昨年5月に河原の坊登山コースの一部が大雨により崩落したことに伴い、河原の坊登山道が通行禁止となっており、その対応に万全を期すことが求められているところです。

本日は、早池峰山河原の坊登山道の通行止め及び今後の見通しを御説明しますとともに、平成29年度における早池峰登山シャトルバスの運行及び車両交通規制について、花巻市様から御説明していただき、その後、各部会からの報告を行い、平成28年度早池峰地域保全対策事業実施結果及び平成29年度早池峰地域保全対策事業実施計画等についても御説明し、御協議していただくことにしておりますので、忌憚のないご意見を賜りますよう、よろしく申し上げます。

結びに、早池峰の優れた豊かな自然を次の世代に引き継いでいくために、引き続き、御協力を賜りますとともに、皆様の一層の御活躍と御健勝を祈念いたしまして、簡単ですが御挨拶といたします。

本日は、どうぞ、よろしく、申し上げます。

(3) 議 事

ア 早池峰山河原の坊登山道の通行止め及び今後の見通しについて

(岩手県環境生活部自然保護課から説明があった。)

【概要】

- ・ 平成28年度に実施した崩落状況の調査の結果、縦300～400m、横約10mにわたって崩落が発生し、登山道を2箇所が寸断された。その後、定点観測を実施した結果、依然として緩やかに土石の流出が続いていることが確認された。
- ・ 県では、早池峰山河原の坊コースの閉鎖を知らせる看板設置を登山口に設置するとともに、県ホームページ等による周知を行った。
- ・ 早池峰山河原の坊コースの閉鎖に伴い、早池峰山小田越コースの利用者が増え、小田越登山口のトイレが混雑することが予想されたことから、仮設トイレの設置数を増設した。

イ 平成 29 年度早池峰登山シャトルバスの運行及び車両交通規制について
(花巻市から説明があった。)

【概要】

- ・ 早池峰登山シャトルバスの運行について、運転手不足に伴い、運営方法の見直しを検討してきたところであるが、平成 29 年度も登山者に不便が生じないよう現行の運行体制を維持する方向性となった。
- ・ 現行の運営会社と他の地元バス会社との共同運行体制で運営することとなった。
- ・ 運賃については、改訂をしない方向となった。
- ・ 車両交通規制に係る時間については、現行どおりとする方向で検討中である。
- ・ 車両のすれ違いなど運行管理を担う車両運行補助員について、早池峰国定公園地域協議会の方で、必要な人員を確保し対応することとなった。

ウ 部会報告

① 早池峰地域自動車利用適正化部会

(県南広域振興局保健福祉環境部から説明があった。)

【概要】

- ・ 平成 29 年 3 月 21 日 (火) に岩手県公会堂 11 号室で開催され、先ほど、花巻市からの説明があったのと同様の内容となった。

② 早池峰山山頂避難小屋あり方検討部会

(岩手県自然保護課から説明があった。)

【概要】

- ・ 平成 29 年 1 月 23 日 (月) に岩手県公会堂 15 号室で開催され、早池峰山山頂避難小屋あり方に関する平成 28 年度の取組状況と今後の課題について説明があり、平成 29 年度の取組 (案) について協議を行った。
- ・ その結果、平成 29 年度も山頂避難小屋のトイレを携帯トイレ専用にすることや、携帯トイレの普及促進に努めることが確認された。
- ・ 委員から、山頂避難小屋のトイレブースが老朽化していることから、劣化箇所点検や修繕が必要ではないかとの意見があった。

③ 早池峰地域シカ対策部会

(岩手県自然保護課から説明があった。)

【概要】

- ・ 平成 29 年 2 月 14 日 (火) に盛岡地区合同庁舎 8 階講堂 B で開催され、シカ忌避剤導入試験の取組 (モニターカメラの設置結果)、シカ目撃情報収集、平成 28 年度早池峰山シカ食痕調査結果について説明があり、今後の取組について協議を行った。
- ・ その結果、平成 28 年度に実施したシカ忌避剤導入予備調査結果を踏まえ、平

成 29 年度は、シカ忌避剤を試験的に散布するするとともに、引き続きシカ分布状況の情報収集を実施することとなった。

- ・ 委員から、シカ忌避剤による試験の実施にあたっては、自然環境への影響について専門家の意見を十分に聞いたうえで慎重に実施してもらいたいとの意見があった。

エ 平成 28 年度早池峰地域保全対策事業実施結果及び平成 29 年度早池峰地域保全対策事業実施計画について

(県南広域振興局保健福祉環境部から説明があった。)

【概要】

- ・ 平成 28 年度は、早池峰クリーン&グリーンキャンペーンや高山植物盗採防止パトロール、登山道パトロール、早池峰地域移入植物駆除作業等を実施した。
- ・ 特に、早池峰山河原の坊登山コースの閉鎖に伴い、小田越コースの利用者が増え、小田越登山口のトイレが混雑することが予想されたことから、仮設トイレの設置数 4 基から 8 基に増設した。
- ・ 平成 29 年度も引き続き、早池峰クリーン&グリーンキャンペーン等の取組を実施し、早池峰地域対策に万全を期していく旨の説明があった。

○八重樫会長（岩手日報社編集局報道部）

説明をいただきましたが、御質問や御意見はありますでしょうか。

○上平委員（早池峰の未来を考える女性の会）

早池峰山河原の坊登山道が閉鎖されていますが、そのパトロールは現在どのようになっていますでしょうか。定期的にやっているのかどうかということ。

○清水委員代理佐藤主任主査（環境生活部自然保護課）

柳田委員いかがでしょうか。

○柳田委員（早池峰をきれいにする会）

危険でない範囲でパトロールをしています。

○清水委員代理佐藤主任主査（自然保護課）

河原の坊登山道は、危険な状態でもありますので、あまり登山道に入ってパトロールはしていません。

○上平委員（早池峰の未来を考える女性の会）

定期的にパトロールをした方がいいのではないかと思ったものですから、質問させていただきました。

○八重樫会長

他にありませんでしょうか

○柳田委員（早池峰をきれいにする会）

車両規制のことですが、入ってきた車両が2台くらいあったかと思いますが、警察に捕まる覚悟で入ってくる例があります。警備員もいるわけですが、警察がいないと捕まえられないという状況がありまして、違反しても捕まらないような状況ではないかと思います。

○事務局（神山主査薬剤師）

警察と意見交換した中では、巡回を強化するとのことでした。また、盗採についてもパトロールを定期的に行うということでした。今後も登山道パトロールや盗採防止パトロールなどの機会を捉えて警察と情報交換をしていきたいと考えています。

○鈴木委員（岩手県山岳協会）

1つ目は、入山者数ですが、データですと小田越と河原の坊の登山者数が入っていますが、いつからいつまでカウントした数字なのか、年間通して入山者数が分かれば教えてください。2つ目は、平成27年度と平成28年度を比較すると携帯トイレ使用者数が半分近くになっていますが、若い人たちが登山開始から下山まで多くなったとの理由でしたが、それ以外に理由があるように思うのですがいかがでしょうか。

○柳田委員（早池峰をきれいにする会）

入山者数ですが、自然公園保護管理員が山に入った日から閉山までカウントしております。

○清水委員代理佐藤主任主査（環境生活部自然保護課）

自然公園保護管理員が把握できる入山者数なので、非公式な数値です。実際にはそれより多くなると考えています。実際は、県が公表している観光統計の登山者数が正確かと思います。

携帯トイレ使用者数については、推測ではありますが、やはり登りやすくなったのが理由かと思っています。

○事務局（神山主査薬剤師）

携帯トイレの回収数が減った理由についてですが、仮設トイレを増設したことに伴いましてそちらを利用する方が増えたことも考えられます。特に、早池峰ボランティアの方がシャトルバスを降りた登山者に仮設トイレの利用を促す声かけをされていますので、仮設トイレを利用する方が増えたと思います。登山口では携帯トイレを販売していますが、購入しなくても大丈夫と考える登山者が多いとも考えられますし、携

帯トイレを煩わしいと思われる方もいると思いますし、そういった方は先に用を済ましてから登られる方が多いとの印象を持っています。

○望月委員（早池峰フォーラム実行委員会）

ドローンを飛ばすとの説明がありましたが、付近に希少な鳥類がいますので、5月から6月は小型猛禽類の繁殖期であり、その時期はドローンを飛ばさないでほしいと思います。シカの被害の件ですが、忌避剤の使用で心配しているのは、食物連鎖の底辺にいる菌類とか水生昆虫とか、自然保護地域に入っていますので、あらかじめ十分な実験を行ったうえで全く影響がないことを確かめた上で、行ってもらいたい。後で後悔しないように進めてほしいと思います。

シカの件ですが、先日猟友会と話をしたのですが、高山植物が全滅しておりたいへんなことになっていると言っていました。そのようなことを聞くと皆がそのように思ってしまうので、事実について啓発をしっかりとやってほしいと思います。

八幡平が特区に選ばれて、観光特区の形で外国人を増やしていくことになるのですが、中国や台湾の人がとても増えておりまして、決してマナーは良くないです、そういう人たちもいずれ倍增計画で50万、100万と増えているので早池峰に来ないとも言えないので、外国人向けのリーフレットや対応方法を準備してもいいのではないかと思います。

○八重樫会長

4点ほど御意見をいただきましたがいかがでしょうか。

○清水委員代理佐藤主任主査（環境生活部自然保護課）

ドローンの利用に係る鳥類に対する影響については、十分に配慮したいと考えています。忌避剤についても御意見を参考にして検討してまいりたいと思います。猟友会の件についても、しっかり対応していきたいと思います。八幡平の方は、国のインバウンド対策ということでモデル国立公園に選ばれた、国の経済対策もありまして多言語表示の案内を作るなど、今後もモデルケースとして取り組んでいくこととなりますが、国立公園は国の方で予算が付きやすいのですが、国定公園についても今後考えたいと思います。かつては、多言語のリーフレットを作成したこともあります。予算の関係もありますが、外国人観光客にも啓発をしていきたいと考えています。貴重な意見ありがとうございます。

○八重樫会長

その他、ありますでしょうか。

○八重樫委員（岩手県勤労者山岳連盟）

山頂避難小屋あり方部会の中で、小田越コースの梯子場が大変混み合うので検討し

てほしいとの意見がありました。何か検討していますでしょうか。

○清水委員代理佐藤主任主査（環境生活部自然保護課）

ボランティアの方々にも協力を得なければならないと思いますが、対応していきたいと思います。

○八重樫会長

その他ありますでしょうか。

○上平委員（早池峰の未来を考える女性の会）

携帯トイレの推進に関してですが、確かに小田越コース一本になり登山時間が短くなって利用する人が減っているということは事実かもしれませんが、登山時間に関わらずどこの山でも登山用具の必需品として持参するものであるということを県や山岳協会、勤労者山岳協会からもぜひ推奨していただきたいと要望します。

外国人向けリーフレットについて、実際にここ1、2年外国人が増えていると感じています。そろそろ必要かと思っていますので、ぜひ考えていただきたいと思います。

シカの食害について、センサーカメラが設置されているのは、下の方なのですが、小田越と河原の坊の間が食害が酷くて本来は忌避されるはずの植物も関係なく食べている状況もありますので、モニターを増やしてもらいたいと思います。

○八重樫会長

外国人登山者やシカ食害対策をしっかりとお願いします。

オ その他

○八重樫会長

その他に移りたいと思います。皆様から何か話しておきたいことがありましたらお聞きしたいと思いますがいかがでしょうか。

○望月委員（早池峰フォーラム実行委員会）

早池峰の自然保護に関する県議会の継続審議について、岩手県環境生活部自然保護課で情報を持っていたらお願いします。

○清水委員代理佐藤主任主査（環境生活部自然保護課）

今年度出された請願については、一度、継続審議になりましたが、12月議会で不採択となりました。

○八重樫会長

事務局からありますでしょうか。

○事務局

特にありません。

(3) 閉 会